

# 海洋高等学校 新聞広報

平成23年4月14日 (木)

海の仲間へ 想いよ とどけ !

東日本大震災で被災した海に学ぶ仲間を支援するため、  
府立水産高校時代の制服を送りました。

## 読売新聞

### 福島の高校へ学生服

海洋高贈る

東日本大震災で被害を受けた水産・海洋系高校の仲間を支援しようと、府立海洋高校（宮津市）が、福島県立いわき海星高校（福島県いわき市）に男子の学生服を贈ることになり、13日、生徒が発送した。

詰め襟の上着の前をファスナーでとめるチュニック制服と呼ばれるデザイン。海洋高では、1989年度入学生まで使っていたが、90年度にブレザーに変わったため、不要になった新品の上着17着とスボン107着が業者から同校に引き渡されていた。

いわき海星高校は津波の被害を受け、現在、近くの県立小名浜高校の一部を間借りしている。男子の学生服にチュニック制服を採用

しており、被害を知った海洋高側が6日に「生徒に贈りたい」と打診。いわき海星高側から「ぜひお願いしたい」と返事があった。生徒会長の小川大道さん（17）は「環境が変わって大変だと思っが、前向きに頑張ってほしい」と話していた。